

福祉サービス第三者評価の結果

平成24年5月14日提出(評価機関→推進委員会)



1 福祉サービス事業者情報

(1) 事業者概況

事業所名称 (施設名)	浦町保育園	種別	認可保育所		
代表者氏名 (管理者)	園長 高橋 晴美	開設年月日	昭和25年6月 (中央福祉会への委託は平成21年4月1日より)		
設置主体 (経営主体)	社会福祉法人中央福祉会	定員	200名	利用人数	236名
所在地	(030-0822) 青森市中央三丁目21番4号				
連絡先電話	017-734-7749	FAX電話	017-734-7749		
ホームページアドレス	http://www.chutan.ac.jp/uns/				

(2) 基本情報

サービス内容 (事業内容)	施設の主な行事
①延長保育事業	入園式、さくら誕生会、鯉のぼり誕生会、いも植え・保育参観
②一時預かり保育事業	図書館見学、若草誕生会、運動会、三思園との合同七夕祭り
③世代間交流事業	ねぶた祭り、十五夜誕生会、職場訪問、クリスマス会 など
④異年齢児交流事業	
居室概要	居室以外の施設設備の概要
保育室8室	遊戯室、ほふく室、乳児室、医務室、ベランダ
	調理室、浴室、園庭、菜園、沐浴室 など

職員の配置

職種	人数	職種	人数
園長	1名	嘱託医	2名
主任保育士	1名	看護師	1名
保育士	32名	用務員	1名
調理員	4名		

2 評価結果総評

◎ 特に評価の高い点

・管理者(園長)は、3歳未満児会議、3歳以上児会議、職員全体会議、避難訓練会議、給食会議等々の保育における全ての会議に自ら出席し、その中で自らの役割や責任を表明しています。また、外部の研修や関係会議へも積極的に参加・出席し、それらで得た情報等を園長自ら「レポート」としてまとめ、職員への周知や理解を図るよう取り組まれています。さらに、年に1度の保育者の自己評価や職員面談の実施、職員面談や職員研修の実施にあたっては、職員個人別目標設定シートの活用等、管理者の豊富な経験に基づいたリーダーシップがさまざまな工夫として表れていることが認められます。

・安全管理に関するマニュアルがリスク種別に応じて整備され、その中で、「保育中の安全対策、注意事項」は、全クラス共通とクラス別(年齢別)に、詳細にまとめられており、着眼点や内容は極めて実践的で他の模範となり得るものです。

・自殺・教育・DV・職場の悩みごと等、相談に特化した内容で、中央児童相談所、精神保健センター、虐待ホットライン等の電話番号を明示した「相談窓口一覧」と称する手作りの小さなリーフレットを作成して玄関に常備しており、高く評価できます。

・苦情解決システムが組織内に確立されており、春の保育参観の際には第三者委員による保護者へのシステムの説明と苦情を寄せたい旨の積極的な呼びかけもなされています。これも、特筆できる取り組みと言えます。

・入園説明にあたっては説明漏れがないように「新入園児面談票」を活用しており、高く評価できる内容だと思えます。

◎ 改善を求められる点

・職員と管理者層の面談を定着化させること、そして、職員の就業実態や意向・意識の把握をもとに、職員間での就業意欲の差が広がらないよう、就業状況の改善や福利厚生充実の更なる反映させていくことが期待されます。

・玄関前に掲示板を設置して、歩行者や向かいのセンター利用者等、地域の保護者や子どもに向けて、保育園の取り組みやサービス案内を伝えていくことで、地域にとって身近な存在となるだけでなく、更にかげがえのない社会資源としてなりえるものと期待します。

・個人情報取扱規程や事務処理規程が定められてはいますが、子どもやその家族に関する記録(例えば、児童票や家庭調書、指導計画等)について、何の記録・書類を、どこに、誰が、どのように管理するか具体的に明記されていません。ぜひとも、県が発行している『保育所事務ハンドブック』を参考に、管理体制を整備されることに期待します。

・保育マニュアルは、標準として示すべき業務事項をさらに増やすことや必要に応じて年齢や発達にも配慮すること、表記を保育所から保育園へと身近なものに改めること、乳児や3歳未満児に関しても記載するなど、大幅な見直しが必要に思われます。

・保育指針に定める保育の「長期的な指導計画」として、園児の構成や発達の傾向、保育担当者等が異なることを踏まえ、各クラスの「年間保育指導計画」を、毎年次、担当保育士に策定させることを強く期待します。

3 第三者評価結果に対する事業者のコメント

平成21年4月から民営化に伴い、今回、第三者評価を受審致しました。様々なご意見を汲み取りながら、更に、次の保育に向けて改善を図り保育の質の向上に努めて参ります。熱心にご指導いただき、気づく事がたくさんありました。今後の課題として、職員の共通認識を深め、園にいる全々の子どもの育ちを大切に考えて参ります。ありがとうございました。

評価機関	名称	社会福祉法人青森県社会福祉協議会
	所在地	青森市中央三丁目20番30号
	事業所との契約日	平成23年10月14日
	評価実施期間	平成24年2月15日～2月27日
	事業所への評価結果の報告	平成24年3月22日

4 評価細目の第三者評価結果

評価細目の第三者評価結果

評価対象 I 福祉サービスの基本方針と組織	第三者評価結果	評価結果講評															
<p>I-1 理念・基本方針</p> <p>I-1-(1) 理念、基本方針が確立されている。</p> <table border="1" data-bbox="252 528 831 685"> <tr> <td data-bbox="252 528 424 600">I-1-(1)-①</td> <td data-bbox="424 528 831 600">理念が明文化されている。</td> <td data-bbox="831 528 1003 600">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 600 424 685">I-1-(1)-②</td> <td data-bbox="424 600 831 685">理念に基づく基本方針が明文化されている。</td> <td data-bbox="831 600 1003 685">a</td> </tr> </table> <p>I-1-(2) 理念や基本方針が周知されている。</p> <table border="1" data-bbox="252 752 831 909"> <tr> <td data-bbox="252 752 424 824">I-1-(2)-①</td> <td data-bbox="424 752 831 824">理念や基本方針が職員に周知されている。</td> <td data-bbox="831 752 1003 824">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 824 424 909">I-1-(2)-②</td> <td data-bbox="424 824 831 909">理念や基本方針が利用者等に周知されている。</td> <td data-bbox="831 824 1003 909">a</td> </tr> </table>	I-1-(1)-①	理念が明文化されている。	a	I-1-(1)-②	理念に基づく基本方針が明文化されている。	a	I-1-(2)-①	理念や基本方針が職員に周知されている。	a	I-1-(2)-②	理念や基本方針が利用者等に周知されている。	a		<p>児童から高齢者まで幅広い社会福祉事業を展開する法人としての理念「愛あれ 知恵あれ 真実(まこと)あれ」、保育の理念として「子どもが現在を最もよく生き、望ましい未来を作り出す力の基礎を培う」が明文化され、それを受ける形で保育方針や保育目標が明示され、園内各所に掲示している他、園のパンフレットや事業計画書、保育課程等に記載されており、職員や利用者への配布・説明を通じて、周知・理解が図られています。</p>			
I-1-(1)-①	理念が明文化されている。	a															
I-1-(1)-②	理念に基づく基本方針が明文化されている。	a															
I-1-(2)-①	理念や基本方針が職員に周知されている。	a															
I-1-(2)-②	理念や基本方針が利用者等に周知されている。	a															
<p>I-2 計画の策定</p> <p>I-2-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。</p> <table border="1" data-bbox="252 1066 831 1223"> <tr> <td data-bbox="252 1066 424 1137">I-2-(1)-①</td> <td data-bbox="424 1066 831 1137">中・長期計画が策定されている。</td> <td data-bbox="831 1066 1003 1137">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 1137 424 1223">I-2-(1)-②</td> <td data-bbox="424 1137 831 1223">中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。</td> <td data-bbox="831 1137 1003 1223">b</td> </tr> </table> <p>I-2-(2) 事業計画が適切に策定されている。</p> <table border="1" data-bbox="252 1290 831 1525"> <tr> <td data-bbox="252 1290 424 1361">I-2-(2)-①</td> <td data-bbox="424 1290 831 1361">事業計画の策定が組織的に行われている。</td> <td data-bbox="831 1290 1003 1361">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 1361 424 1433">I-2-(2)-②</td> <td data-bbox="424 1361 831 1433">事業計画が職員に周知されている。</td> <td data-bbox="831 1361 1003 1433">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 1433 424 1525">I-2-(2)-③</td> <td data-bbox="424 1433 831 1525">事業計画が利用者等に周知されている。</td> <td data-bbox="831 1433 1003 1525">b</td> </tr> </table>	I-2-(1)-①	中・長期計画が策定されている。	a	I-2-(1)-②	中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	b	I-2-(2)-①	事業計画の策定が組織的に行われている。	a	I-2-(2)-②	事業計画が職員に周知されている。	a	I-2-(2)-③	事業計画が利用者等に周知されている。	b		<p>平成22年度から平成27年度までの6か年にわたる中長期計画を策定しています。各年度の事業計画は、管理者から示された次年度の事業計画原案を基に、関係職員による話し合いを経て、施設の概要、理念、年間行事、日課、職員数、児童数、地域活動事業、保育・食育に関する計画、避難訓練年間計画等から構成されていますが、やや中長期的計画との関連性や整合性が浅いものとなっています。また、職員や利用者の周知が積極的ではないために、全体的に理解がなされていないことが窺われます。</p>
I-2-(1)-①	中・長期計画が策定されている。	a															
I-2-(1)-②	中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	b															
I-2-(2)-①	事業計画の策定が組織的に行われている。	a															
I-2-(2)-②	事業計画が職員に周知されている。	a															
I-2-(2)-③	事業計画が利用者等に周知されている。	b															
<p>I-3 管理者の責任とリーダーシップ</p> <p>I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。</p> <table border="1" data-bbox="252 1682 831 1839"> <tr> <td data-bbox="252 1682 424 1753">I-3-(1)-①</td> <td data-bbox="424 1682 831 1753">管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。</td> <td data-bbox="831 1682 1003 1753">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 1753 424 1839">I-3-(1)-②</td> <td data-bbox="424 1753 831 1839">遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。</td> <td data-bbox="831 1753 1003 1839">a</td> </tr> </table> <p>I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。</p> <table border="1" data-bbox="252 1906 831 2056"> <tr> <td data-bbox="252 1906 424 1977">I-3-(2)-①</td> <td data-bbox="424 1906 831 1977">質の向上に意欲を持ちその取り組みに指導力を発揮している。</td> <td data-bbox="831 1906 1003 1977">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 1977 424 2056">I-3-(2)-②</td> <td data-bbox="424 1977 831 2056">経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。</td> <td data-bbox="831 1977 1003 2056">a</td> </tr> </table>	I-3-(1)-①	管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	a	I-3-(1)-②	遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。	a	I-3-(2)-①	質の向上に意欲を持ちその取り組みに指導力を発揮している。	a	I-3-(2)-②	経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。	a		<p>管理者(園長)は保育や安全管理に関する会議等、保育園における全ての会議に自らが出席しているだけでなく、園外の研修や関係会議にも積極的に足を運び、それらから得られた情報等をレポートとしてまとめることで、職員の理解を図るなど、リーダーシップを存分に発揮しています。また、年に1度の保育者の自己評価、職員面談、さらには職員個人別目標設定シートの活用など、さまざまな面で創意工夫が認められます。</p>			
I-3-(1)-①	管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	a															
I-3-(1)-②	遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。	a															
I-3-(2)-①	質の向上に意欲を持ちその取り組みに指導力を発揮している。	a															
I-3-(2)-②	経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。	a															

評価対象 II 組織の運営管理	第三者評価結果	評価結果講評																							
<p>II-1 経営状況の把握</p> <p>II-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。</p> <table border="1" data-bbox="252 365 831 595"> <tr> <td data-bbox="252 365 424 443">II-1-(1)-①</td> <td data-bbox="424 365 831 443">事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。</td> <td data-bbox="831 365 1003 443">b</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 443 424 521">II-1-(1)-②</td> <td data-bbox="424 443 831 521">経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取り組みを行っている。</td> <td data-bbox="831 443 1003 521">b</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 521 424 595">II-1-(1)-③</td> <td data-bbox="424 521 831 595">外部監査が実施されている。</td> <td data-bbox="831 521 1003 595">c</td> </tr> </table>	II-1-(1)-①	事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	b	II-1-(1)-②	経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取り組みを行っている。	b	II-1-(1)-③	外部監査が実施されている。	c	<p>管理者をはじめ園職員は、県や市の保育連合会等の会議や研修に積極的に出席・参加し、保育をめぐる情勢の変化の把握に努めています。ただし、財務管理の多くを法人本部の管理に委ねていることが多く、また、恵まれた立地条件から園児の確保に特段ご苦労されていないことなどから、管理者をはじめ職場全体に、経営状況への関心や経費節減等の意識が定着していないことが若干窺われます。</p>															
II-1-(1)-①	事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	b																							
II-1-(1)-②	経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取り組みを行っている。	b																							
II-1-(1)-③	外部監査が実施されている。	c																							
<p>II-2 人材の確保・養成</p> <p>II-2-(1) 人事管理の体制が整備されている。</p> <table border="1" data-bbox="252 745 831 902"> <tr> <td data-bbox="252 745 424 824">II-2-(1)-①</td> <td data-bbox="424 745 831 824">必要な人材に関する具体的なプランが確立している。</td> <td data-bbox="831 745 1003 824">c</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 824 424 902">II-2-(1)-②</td> <td data-bbox="424 824 831 902">人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。</td> <td data-bbox="831 824 1003 902">c</td> </tr> </table> <p>II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。</p> <table border="1" data-bbox="252 976 831 1133"> <tr> <td data-bbox="252 976 424 1055">II-2-(2)-①</td> <td data-bbox="424 976 831 1055">職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。</td> <td data-bbox="831 976 1003 1055">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 1055 424 1133">II-2-(2)-②</td> <td data-bbox="424 1055 831 1133">職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。</td> <td data-bbox="831 1055 1003 1133">a</td> </tr> </table> <p>II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。</p> <table border="1" data-bbox="252 1207 831 1447"> <tr> <td data-bbox="252 1207 424 1285">II-2-(3)-①</td> <td data-bbox="424 1207 831 1285">職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。</td> <td data-bbox="831 1207 1003 1285">c</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 1285 424 1373">II-2-(3)-②</td> <td data-bbox="424 1285 831 1373">個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取り組みが行われている。</td> <td data-bbox="831 1285 1003 1373">b</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 1373 424 1447">II-2-(3)-③</td> <td data-bbox="424 1373 831 1447">定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。</td> <td data-bbox="831 1373 1003 1447">b</td> </tr> </table> <p>II-2-(4) 実習生の受け入れが適切に行われている。</p> <table border="1" data-bbox="252 1525 831 1603"> <tr> <td data-bbox="252 1525 424 1603">II-2-(4)-①</td> <td data-bbox="424 1525 831 1603">実習生の受け入れと育成について基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、積極的な取り組みをしている。</td> <td data-bbox="831 1525 1003 1603">a</td> </tr> </table>	II-2-(1)-①	必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	c	II-2-(1)-②	人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	c	II-2-(2)-①	職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	a	II-2-(2)-②	職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。	a	II-2-(3)-①	職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	c	II-2-(3)-②	個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取り組みが行われている。	b	II-2-(3)-③	定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	b	II-2-(4)-①	実習生の受け入れと育成について基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、積極的な取り組みをしている。	a	<p>年度当初は国の定める配置基準を大幅に上回る保育士の配置に努めている他、栄養士や看護師等の配置もなされています。</p> <p>職員の個別の意向を尊重し、希望する勤務時間帯で就業できるよう配慮している他、有給休暇の管理や取得・利用促進も積極的に進めています。</p> <p>系列の保育園や幼稚園との合同での研修会が年に4～5回開催され、適宜、園の職員も研修を企画運営に参画しています。</p>
II-2-(1)-①	必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	c																							
II-2-(1)-②	人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	c																							
II-2-(2)-①	職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	a																							
II-2-(2)-②	職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。	a																							
II-2-(3)-①	職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	c																							
II-2-(3)-②	個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取り組みが行われている。	b																							
II-2-(3)-③	定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	b																							
II-2-(4)-①	実習生の受け入れと育成について基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、積極的な取り組みをしている。	a																							
<p>II-3 安全管理</p> <p>II-3-(1) 利用者の安全を確保するための取り組みが行われている。</p> <table border="1" data-bbox="252 1753 831 1980"> <tr> <td data-bbox="252 1753 424 1841">II-3-(1)-①</td> <td data-bbox="424 1753 831 1841">緊急時(事故、感染症の発生時など)における利用者の安全確保のための体制が整備されている。</td> <td data-bbox="831 1753 1003 1841">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 1841 424 1919">II-3-(1)-②</td> <td data-bbox="424 1841 831 1919">災害時に対する利用者の安全確保のための取り組みを行っている。</td> <td data-bbox="831 1841 1003 1919">a</td> </tr> <tr> <td data-bbox="252 1919 424 1980">II-3-(1)-③</td> <td data-bbox="424 1919 831 1980">利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。</td> <td data-bbox="831 1919 1003 1980">a</td> </tr> </table>	II-3-(1)-①	緊急時(事故、感染症の発生時など)における利用者の安全確保のための体制が整備されている。	a	II-3-(1)-②	災害時に対する利用者の安全確保のための取り組みを行っている。	a	II-3-(1)-③	利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	a	<p>災害・事故・食中毒・不審者・感染症などへの安全確保・対策ならびに、リスク発生時の対応が詳しくまとめられた安全管理マニュアルがあり、それに基づいて組織として子どもの安全確保のための体制づくりを整備し、避難訓練や安全確保の取り組みを機能させています。その中の「保育中の安全対策、注意事項」は、全クラス共通とクラス別(年齢別)にまとめられていますが、着眼点や内容も、非常に実践的で他の模範となり得るものです。</p>															
II-3-(1)-①	緊急時(事故、感染症の発生時など)における利用者の安全確保のための体制が整備されている。	a																							
II-3-(1)-②	災害時に対する利用者の安全確保のための取り組みを行っている。	a																							
II-3-(1)-③	利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	a																							

II-4 地域との交流			
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。			
II-4-(1)-①	利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	a	<p>高齢者との交流や学童との異年齢児交流を行っており、これらの一環として秋まつりやねぶた祭り等を実施しています。これらの行事には系列の短大の学生がボランティアとして参加しています。園児は、近くのグループホームや老人福祉施設への訪問交流を行っており、これらの取り組みは法人の広報紙や園だよりに記事として掲載しているだけでなく、ホームページでも随時発信して地域・社会に積極的にPRしています。</p> <p>利用者には悩みごとの相談に特化した『相談窓口一覧』と称する手作りの小さなリーフレットを作成し、玄関に常備しています。</p>
II-4-(1)-②	事業所が有する機能を地域に還元している。	a	
II-4-(1)-③	ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a	
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。			
II-4-(2)-①	必要な社会資源を明確にしている。	a	
II-4-(2)-②	関係機関等との連携が適切に行われている。	a	
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取り組みを行っている。			
II-4-(3)-①	地域の福祉ニーズを把握している。	a	
II-4-(3)-②	地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	a	
III-4 適切な福祉サービス		第三者評価結果	
III-1 利用者本位の福祉サービス			
III-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。			
III-1-(1)-①	利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取り組みを行っている。	a	<p>保育課程や保育業務マニュアル等に「一人ひとりの子どもを健やかに育てる」と明記され、子どもの人権への配慮や一人ひとりの人格を尊重した保育がなされています。</p> <p>子どもの遊びや衣服の選択等については、日頃から性差への先入観による固定的な対応をしないように努めています。</p> <p>保護者には日頃から意見や要望、質問等を気軽に申し出てほしい旨を呼びかけ、連絡帳で意見のやり取りも行っていきます。また、玄関内に意見箱を準備していますが、やや積極性に欠ける向きが窺えます。</p>
III-1-(1)-②	利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	b	
III-1-(2) 利用者満足の向上に努めている。			
III-1-(2)-①	利用者満足の向上を意図した仕組みを整備し、取り組みを行っている。	c	
III-1-(3) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。			
III-1-(3)-①	利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	b	
III-1-(3)-②	苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	a	
III-1-(3)-③	利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	b	

Ⅲ-2 サービスの質の確保			
Ⅲ-2-(1) 質の向上に向けた取り組みが組織的に行われている。			
Ⅲ-2-(1)-①	サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	b	
Ⅲ-2-(1)-②	評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施している。	c	
Ⅲ-2-(2) 提供するサービスの標準的な実施方法が確立している			
Ⅲ-2-(2)-①	提供するサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	a	
Ⅲ-2-(2)-②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	c	
Ⅲ-2-(3) サービス実施の記録が適切に行われている。			
Ⅲ-2-(3)-①	利用者に関するサービス実施状況の記録が適切に行われている。	a	
Ⅲ-2-(3)-②	利用者に関する記録の管理体制が確立している。	b	
Ⅲ-2-(3)-③	利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	a	
Ⅲ-3 サービスの開始・継続			
Ⅲ-3-(1) サービス提供の開始が適切に行われている。			
Ⅲ-3-(1)-①	利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	a	
Ⅲ-3-(1)-②	サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	a	
Ⅲ-3-(2) サービスの継続性に配慮した対応が行われている。			
Ⅲ-3-(2)-①	事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。	b	
Ⅲ-4 サービス実施計画の策定			
Ⅲ-4-(1) 利用者のアセスメントが行われている。			
Ⅲ-4-(1)-①	定められた手順に従ってアセスメントを行っている。	a	
Ⅲ-4-(2) 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。			
Ⅲ-4-(2)-①	サービス実施計画を適切に策定している。	b	
Ⅲ-4-(2)-②	定期的にサービス計画の評価・見直しを行っている。	b	
			<p>保育士の自己評価を年に2回実施していますが、改善や向上は職員一人ひとりの自主性に任せており、特に組織として結果の分析・検討がなされていないようです。</p> <p>巻頭に児童憲章・児童福祉法、園の理念を明示した保育マニュアルがあり、遊び、食事、排泄等の8つの業務について手順や配慮点が表示されています。また、安全管理マニュアルにはクラス毎、リスク毎に細かな安全対策・注意事項が明記されていますが、定期的な見直しを行うまでには至っていません。</p>
			<p>入園のしおり(保育園のパンフレット)やホームページで保育園の理念やサービス実施の情報、写真やイラストを効果的に用いながら分かりやすく紹介しています。見学や体験入園には積極的かつ気軽に応じています。</p> <p>保育サービスや保育所の変更等にあたって保育の継続性に配慮した書類等がないことから、プライバシー情報や個人情報の保護に関する保育園としての配慮等を明記した『退園のしおり』のような文書を定めていくことが望まれます。</p>
			<p>1年に1回、子どもの身体状況や生活状況を『児童票』内に定められている「児童家庭調書」を用いてアセスメントしています。</p> <p>入園説明にあたっては「新入園児面談票」を活用して、説明漏れがないように工夫されており、高く評価できます。</p> <p>毎月の3歳以上児会議・3歳未満児会議や職員会議(全体会議)、年度末の職員会議で、計画と保育の実態を照らし合わせて検討・評価を行っています。</p> <p>月間指導計画には自己評価の記録欄があり、年2回の自己評価と合わせて、保育士が自らの保育を振り返り、そこで得たことが次回・次期につながるようになっていきます。</p>